

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	教育委員会		
	課名	学校給食センター		
	係名	庶務係		
	記入者	大橋 豊	電話(内線)	32-1010

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続	(2) 事務事業 の名称	計画 予算	調理等業務委託事業	(3) 事業の 優先度	C
(4) 総合計画での位置づけ				(6) 事業主体	市	
① 事業の区分	一般事業				(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質 一般事業費(ソフト事業)
② 施策コード	41205	(総合計画掲載 ^ハ -ゾ 103 ^ハ -ゾ)			会計区分	一般会計
基本目標(政策)	4 未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化)			財源区分	市単独	
基本施策	1 生きる力を育む教育環境づくり(学校教育)			予算科目	款 10 項 6 目 3	
施策	安心して学べる学校づくりの推進			予算書上の 事業名称	学校給食センター運営管理経費 (予算書 172 ^ハ -ゾに掲載)	
施策内容	安全で安心な給食の安定的な供給			(8) 事務分類	自治事務	
(5) 事業期間	開始	19 年 9 月から			根拠法令	
	終了	年 月まで (力年)				

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象者(だれを・何を)	児童(2,805人), 生徒(1,385人), 教職員(304人)	(3) 事業内容(具体的に何を行うのか, そのために何を行うのか)	学校給食調理業務及び学校給食運搬業務を民間事業者へ委託する。
(2) めざす姿(どのような状態にしたいのか・意図)	民間活力を導入し効率的運営を図るため, 調理業務及び運搬業務を民間事業者へ委託し, 児童生徒に安全で安心な学校給食を安定的に提供する。	<p>■ 事業の全体計画(※計画等がある場合, H24年度末時点で記入)</p> <p>・ 総事業費 千円 ・ 進捗率 %</p>	
(4) 事業開始のきっかけや市民・議会の要望や意見, 他市の状況など(※1-(8)事務分類 法定受託の場合は, 記入必要なし)	給食調理業務は, 人件費が大半を占めており民間委託することにより効率的な運営が図れる。		

3. 事業コスト及び改善措置

行政評価	実績内容の評価	検討・改善	検討・改善内容を反映
実施計画			
● 予算内訳	実績・決算額(千円)	予算額(千円)	計画額・見込額(千円)
	24 年度	25 年度	26 年度 27 年度 28 年度
事業費	事業内容		
(1) 事務事業費の コスト	調理業務委託	72,100	74,397 75,900 75,900 79,500
	配送業務委託	6,050	6,221 6,300 6,300 6,300
	合計	78,150	80,618 82,200 82,200 85,800
	国庫支出金(千円)		
	県支出金(千円)		
	地方債(千円)		
	その他特定財源(千円)		
	一般財源(千円)	78,150	80,618 82,200 82,200 85,800
	合計(千円)	78,150	80,618 82,200 82,200 85,800
	補助・起債制度名		

(2) 平成25年度以降の改善・改革点(※ 記入の必要なし)

調理に関するクレーム解決と安全を第一とした配送業務を遂行していくために, 調理従事者・配送車運転手の意識高揚を図る目的で, 研修及び指導をより一層強化して行く。

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）								
実施内容	提供食数	目標値	食		885,318	895,950	883,080	878,660
		実績(見込)値		895,950	885,318			
	給食配送日数	目標値	日		197	196	196	196
		実績(見込)値		195	197			
(2) 成果指標（事業実施による施策指標の達成度）								
施策の指標	配食数の誤り	目標値	件		0	0	0	0
		実績(見込)値		6	0	0	0	0
		達成率		#DIV/0! %	#DIV/0! %			
	無事故・無違反	目標値	件		0	0	0	0
		実績(見込)値		0	0	0	0	0
		達成率		#DIV/0! %	#DIV/0! %			

5. 事業評価

(1) 平成24年度の行政評価結果をうけて、平成24年度に取り組んだ改革改善点について記載してください。

(2) 項目別評価

評価項目	評価の指標	客観的評価点及び評価理由
1. 目的妥当性	①事業の必要性,緊急度は高いですか？	5 ますます必要性は高くなっている(または、緊急性が極めて高い)
	②行政が実施すべき事業ですか？	4 法的な問題などがあり、行政がやるべき事業である
	③受益者が特定の個人や団体に偏っていませんか？	4 目的とした対象者に対しては、概ね広く便益を提供している
13	A	補足 ②学校給食は学校教育の一環として実施する事業であり、衛生管理に万全を期し安全安心な給食を提供するためには、行政が関与すべき事業である。
2. 効率性	④事業の手段(やり方)は適切ですか？	4 現在のやり方が一般的であり、特に問題はない
	⑤コスト効率, 人員効率は高まっていますか？	4 効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)
8	A	補足 ⑤民間委託したことにより人件費の削減が図られ効果は高まっている。
3. 有効性	⑥活動指標, 成果指標は達成されていますか？(指標達成度)	4 概ね目標水準に達している
	⑦事業の成果の進捗は順調ですか？(進捗度)	4 計画どおり, 順調に進んでいる
	⑧事業のめざす姿は基本施策の目標達成に貢献できますか？(貢献度)	4 基本施策への効果が高まる, または基本施策の効率化が図れる
12	A	補足
4. 総合評価	事業全体について評価し,問題点,課題等を指摘してください。 安全安心な給食を安定供給するため, 文部科学省『学校給食衛生管理基準』や給食センター独自の『衛生管理・危機管理マニュアル』に基づき, 十分に衛生管理を実施しているが, 決められた時間の中での調理であり, 配食数の間違いや異物見落としなどが起こることもあり確認作業の徹底を図る必要がある。	
	33 / 40	[5×8項目]
5. 対応策・提言等	この事業をどのように改善・改革をしていきますか？ 平成25年度 [事業実施段階における改善点] 調理に関するクレーム解決と安全を第一とした配送業務を遂行していくために, 調理従事者・配送車運転手の意識高揚を図る目的で, 研修及び指導をより一層強化して行く。 平成26~28年度 [今後の事業見込による改善点や改革点] 調理に関するクレーム解決と安全を第一とした配送業務を遂行していくために, 調理従事者・配送車運転手の意識高揚を図る目的で, 研修及び指導をより一層強化して行く。	

6. 事業の方向性判断

評価主体	25年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減, 成果維持・コスト維持又はコスト削減)	注) 記入者は「5. 事業評価」を記載するため, この欄は未記入で結構です。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減, 成果維持・コスト維持又はコスト削減)	配送業務については安全に関する研修を取り入れ, また調理業務については, 衛生管理の徹底と調理員個々の適性に合った配置を検討し, 安全で安心できる給食の提供を図る。
(3) 最終評価 企画調整会議において評価を行う		上記評価のとおり